

報告・協議 2

特別支援学校における技能検定の実施について

このことについて、別紙のとおり報告します。

平成27年 3 月 24 日

広島県教育委員会教育長 下崎 邦明

## 特別支援学校における技能検定の実施について

〔平成 27 年 3 月 24 日〕  
特別支援教育課

### 1 趣旨

特別支援学校高等部に通う知的障害のある生徒の就労を支援するため、学校や関係企業団体（※）と連携して本県独自で開発した認定資格に基づく「技能検定」（実技）を、5分野で上期、下期計10回実施した。

※関係企業団体（公社）広島ビルメンテナンス協会、（一社）日本ホテル・レストランサービス技能協会  
広島県スーパーマーケット協会、（公社）日本メディカル給食協会

### 2 技能検定の実施状況等

（1）日程、受検者数、級認定者数の状況

（単位：人）

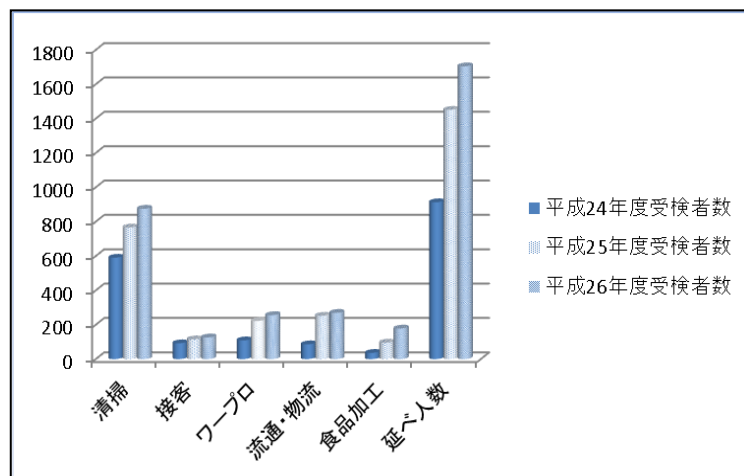
分野	回数	時期	場所	受検者数 合計		(参考) H25
清掃	第1回	平成 26 年 7 月	庄原特別支援学校, 沼隈特別支援学校, 広島市立広島特別支援学校, 広島大学	397	875 (858)	766 (752)
	第2回	平成 26 年 10 月	福山北特別支援学校, 廿日市特別支援 学校, 広島市立広島特別支援学校, 広 島大学	478		
接客	第1回	平成 26 年 6 月	広島大学	52	126	115
	第2回	平成 26 年 11 月	広島大学	74	(126)	(115)
ワープロ	第1回	平成 26 年 6 月	各特別支援学校	99	256	222
	第2回	平成 26 年 11 月	各特別支援学校	157	(256)	(222)
流通・物流	第1回	平成 26 年 6 月	福山北特別支援学校, 広島北特別支援 学校, 広島市立広島特別支援学校	136	269 (253)	252 (224)
	第2回	平成 26 年 11 月	福山北特別支援学校, 広島北特別支援 学校, 広島市立広島特別支援学校	133		
食品加工	第1回	平成 26 年 6 月	福山北特別支援学校, 広島大学	83	178	96
	第2回	平成 26 年 10 月	福山北特別支援学校, 広島大学	95	(174)	(93)
合計				<b>1,704</b>	<b>(1,667)</b>	1,451 (1,406)

※人数は延べ人数。( )内の数は級認定者数。なお、平成 26 年度の実受検者数は5分野合計で1,141人。

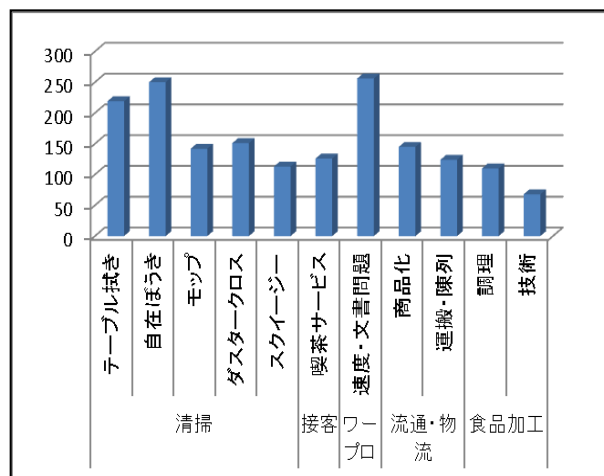
（2）認定方法

審査員が評価表の項目に沿って受検者の挨拶、態度及び技能等を審査し、できたことを評価して、1級から10級までの区分で級を認定した。

（図1）受検者数の比較（H24/H25/H26）



（図2）平成 26 年度分野・種目別受検者数



### (3) 考察

○平成 26 年度卒業生(平成 27 年 3 月卒業)は、高等部第 1 学年時から技能検定に取り組んでいる。

平成 26 年度卒業生の就職内定者 157 人のうち、知的障害特別支援学校の生徒は 153 人(平成 27 年 3 月 13 日現在)、そのうち技能検定を受検した生徒は 131 人(85.6%)である。

[参考]平成 26 年度卒業生(平成 27 年 3 月卒業)内定状況(業種別)

業種	内定者数	
	割合	内定者のうち 検定受検者数 (割合)
製造・加工	69	60 (45.8%)
	45.1%	
小売・サービス	47	40 (30.5%)
	30.7%	
清掃・クリーニング	28	22 (16.7%)
	18.3%	
事務	2	2 (1.5%)
	1.3%	
農業	7	7 (5.3%)
	4.6%	
合計	153	131 人
	100.0%	

○就職内定を受けた生徒の主な業務内容は、製造・加工業、小売・サービス業、清掃・クリーニング業の割合が高い。

○就職率は、平成 23 年度卒業生就職率 24.3% (82 人/338 人)、平成 24 年度 26.0% (101 人/388 人)、平成 25 年度 33.0% (108 人/327 人) と上昇している。平成 26 年度は平成 27 年 3 月 13 日現在、39.3% (157 人/399 人) と前年度をさらに上回る予定である。技能検定を開始した平成 23 年度以降、順調に就職率が上昇しており、技能検定が広島県内特別支援学校高等部生徒の就職率の向上につながっているといえる。

※知的障害以外も含めた内定者は 157 人

※特別支援教育課調べ(平成 27 年 3 月 13 日現在)

## 3 今後の計画

### (1) 平成 27 年度特別支援学校技能検定

平成 26 年度同様に、5 分野上期、下期各 1 回の計 10 回実施する予定。

### (2) 特別支援学校就職サポート隊ひろしま

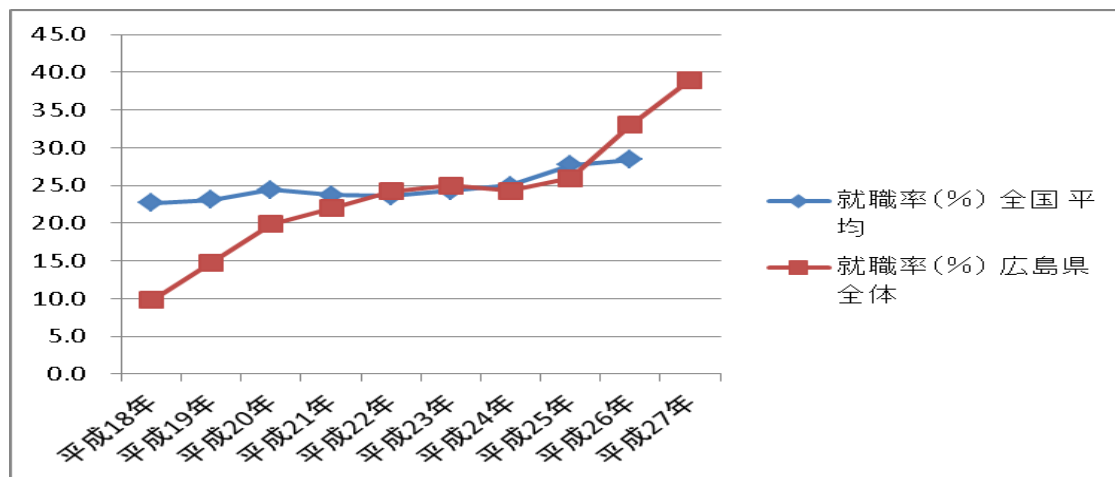
ジョブサポートティーチャー等による新規企業開拓だけではなく、技能検定を通じて生徒が身に付けた就労意欲や、知識・技能・態度などを企業に周知するとともに、特別支援学校の職業教育を充実させるために、平成 26 年度に広島県教育委員会が就職を応援する企業の登録制度「特別支援学校就職サポート隊ひろしま」を設けた。企業からのサポート実績を積み重ねるとともに、その実績に応じて企業を表彰する。

### (3) チャレンジフェア

平成 27 年度から新たに、企業等に対して特別支援学校の教育内容や生徒の身に付けた力を披露したり、障害者雇用に関する講演や雇用に関する相談会等を実施したりする「チャレンジフェア」を開催する。「特別支援学校サポート隊ひろしま」に登録のあった企業を中心に参加企業を募る。

(%)

就職率



(図3) 特別支援学校高等部(専攻科除く)卒業者の就職率の推移 ※各年3月卒

※「特別支援学校就職サポート隊ひろしま」についてのお問い合わせは、  
特別支援学校または広島県教育委員会特別支援教育課へ

障害種別	特別支援学校名	所在地	電 話	
視覚障害	広 島 中 央	732-0009 広島市東区戸坂千足2-1-4	082-229-4134	
聴覚障害	広 島 南	730-0822 広島市中区吉島東2-10-33	082-244-0421	
聴覚障害・知的障害	呉 南	737-0003 呉市阿賀中央5-13-71	0823-71-8263	
聴覚障害・知的障害	尾 道	本 校	722-0022 尾道市栗原町1524	0848-22-5248
		しまなみ分校	722-2101 尾道市因島大浜町1517-1	0845-24-1822
肢体不自由	広 島	739-1743 広島市安佐北区倉掛2-47-1	082-843-1811	
	福 山	720-0841 福山市津之郷町津之郷280-3	084-951-1513	
	西 条	本 校	739-0036 東広島市西条町田口314	082-425-1377
		八本松分級	739-0133 東広島市八本松町米満198-1	082-428-4028
病 弱	広 島 西	739-0651 大竹市玖波4-6-10	0827-57-1000	
知的障害	廿 日 市	738-0034 廿日市市宮内877-2	0829-39-1995	
	福 山 北	720-2412 福山市加茂町下加茂6	084-972-3040	
	三 原	本 校	729-2361 三原市小泉町199-2	0848-66-3030
		大崎分教室	725-0301 豊田郡大崎上島町中野2078	0846-64-4046
	呉	本 校	737-0911 呉市焼山北3-22-1	0823-33-0300
		江能分級	737-2302 江田島市能美町鹿川3406-3	0823-45-5120
	庄 原	727-0021 庄原市三日市町4-44	0824-72-5111	
	広 島 北	731-0212 広島市安佐北区三入東1-25-1	082-818-1201	
	沼 隈	720-0401 福山市沼隈町上山南736-3	084-988-0888	
	黒 瀬	本 校	739-2622 東広島市黒瀬町乃美尾25-1	0823-82-6733
		安浦分級	737-2501 呉市安浦町女子畑133-3	0823-84-6038
	広島市立広島	734-0013 広島市南区出島4-1-1	082-250-7101	



## 特別支援学校就職サポート隊ひろしま



### 特別支援学校就職サポート隊ひろしま

このロゴマークは、夢に向かって取り組む生徒の熱い思いを、保護者、学校、地域の企業等が連携して「支」えるイメージを表現しています。



特別支援学校生徒の「地域で働きたい」「自立したい」「地域に貢献したい」を応援して下さる企業等を募集しています。



### サポートいただく内容の例

ひとつでも御協力いただける場合に登録可能です

働くことを知る	職場見学	生徒・教職員を対象とした職場の見学及び業務内容等の説明
自分の適性を知る	就業体験	進路学習の一環で行う就労の疑似体験(インターンシップ)
働く力を高める	職場実習	就職を目指した実習、または雇用を検討するための実習
授業の質を高める	作業学習への助言	生徒、教職員を対象とした専門的技術等の指導
自信と意欲を育む	技能検定(※)への協力	検定種目の技術指導、検定の審査、検定の視察等
障害のある生徒の理解	特別支援学校との連携	企業参観日等行事への参加、各学校の就労支援ネットワークへの参画

※ 技能検定とは…広島県特別支援学校技能検定の略。  
知的障害のある高等部生徒を対象とし、企業団体等と連携して開発した本県独自の資格を認定するための検定。  
清掃(テーブル拭き、自在ぼうき、モップ、ダスタークロス、スクイージー)、接客、流通・物流(商品化、運搬・陳列)、  
食品加工、ワープロの5分野。年2回実施し、1級から10級までの級を認定する。



### サポート隊に登録いただくと……

人材育成	特性を生かして企業等で活躍できる人材の育成につながります。
取組の広報	企業等の名称、サポート内容や実績等を県の広報媒体で広く紹介します。
ロゴマークの活用	「特別支援学校就職サポート隊ひろしま」のロゴマークを活用いただけます。
表彰	サポート実績により「特別支援学校就職サポート隊ひろしま推進企業」として表彰します。



### 登録までの流れ



■ 登録申込書(様式1)に必要事項を御記入の上、サポート対象の特別支援学校または広島県教育委員会特別支援教育課に御提出ください。  
随時、お申込みいただけます。

■ 登録企業等に「特別支援学校就職サポート隊ひろしま登録証」を発行するとともに、広島県教育委員会ホームページに企業等の名称を掲載します。

■ サポート可能な内容から御協力ください。  
職場見学、就業体験、職場実習等については、具体的な実施方法や内容等について、対象の特別支援学校から連携をいたします。  
技能検定では、生徒がそれぞれの目標に向かって挑戦します。ぜひ御視察ください。県教育委員会が広報媒体を活用して、各企業等のさまざまなサポート実績を紹介いたします。

■ 県教育委員会が、サポート実績が顕著と認めた企業等を「特別支援学校就職サポート隊ひろしま推進企業」として表彰し、企業名等を公表します。



### Q&A

#### Q 特別支援学校のジョブサポートティーチャー(JST)とは？

生徒の就労支援を目的として、生徒の希望や適性に応じた就業体験・職場実習の受入先・求人企業の開拓、ハローワーク等の関係機関との連携などを主な業務とする教員です。



また、生徒に対する面接指導や校内研修会の講師なども行っています。  
特別支援学校と企業等との連携のキーパーソンとして活躍しています。

#### Q 就業体験・職場実習とは？

企業等の職場で実際に働くことを通して、働くことの大切さや、働くことの喜びを味わうとともに、就業するために求められる知識、技能、態度を身に付けることを目的としています。

実施期間は1日から3週間程度、勤務時間は受入先企業の勤務時間を基本としますが、企業等と協議の上で決定します。  
授業として実施しますので、賃金や手当などは不要です。  
通勤途中や実習中のけがについては、学校で加入している日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度等で対応します。  
実習前に生徒の特性や必要な支援等について打合せをさせていただくとともに、教員が巡回指導や必要に応じて付添指導を行います。

#### Q 特別支援学校の卒業生の就職状況や職場定着状況は？

本県の特別支援学校高等部生徒の就職率は、長年、全国状況に比べて低い状況にありました。  
JSTの配置による企業との連携強化、特別支援学校技能検定と関連付けた作業学習の充実、教員の指導力向上などにより、生徒の働くためのスキルや意欲の向上が図られ、就職率は年々向上しています。  
就職した卒業生の職場定着状況については、3年以内の離職率を調査しています。卒業時に就職した企業等を3年以内に離職した者の割合は1割未満(H25調査では8%)です。  
生徒が特性を生かして働き続けられるよう、在学中から学校と企業とが一体となって人材育成を進めていくことが求められています。

% 特別支援学校高等部卒業生の就職率

